令和４年度事業報告

1. 総会等の開催

（1）第11回定時総会の開催

 日時：令和4年 5 月20日（金） 15時00分から16時20分

 場所：「アルカディア市ヶ谷」 6階 「霧島」（東京都千代田区九段北4-2-25）

総会は、正会員85社のうち、82社（うち委任状によるもの53社）の出席により開催された。

奈良間会長から第11回定時総会の開催に伴う挨拶があり、続いて顧問の参議院議員　足立敏之先生、国土交通省大臣官房技術審議官　廣瀬昌由様から祝辞をいただいた後、議長の選出については定款第16条の規定により、奈良間会長が議長を行う。議事録署名人を選出して議事に入った。

第11回定時総会への提出議案は下記のとおりであり、いずれも原案どおり可決、承認された。

第１号議案　令和3年度事業報告承認の件

第2号議案　令和3年度決算承認の件

第3号議案　役員選任の件

　　報告事項については下記のとおりであり、いずれも質疑等もなく報告を終了した。

　　第1号　令和4年度事業計画について

　　第2号 令和4年度収支予算について

総会終了後、16時30分から同会場において、令和4年度会長表彰を行った。

例年開催していた総会後の懇談会は、新型コロナウイルス感染症を考慮して中止した。

（2）理事会の開催

令和4年度理事会は、第21回、第22回の2 回が開催された。

それぞれの理事会の開催状況は、次のとおりである。

① 第21回理事会

日　時：令和4年 4 月21日（木）15時20分から16時10分

場　所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り　6階 601会議室

　　　　会場およびＺｏｏｍによるＷｅｂ会議

主な議事：1）令和3年度事業報告（案）の承認について

2）令和3年度収支決算（案）の承認について

3）令和3年度事業監査の報告について

4）役員の辞任及び選任について

② 第22回理事会

日　時：令和5年3月23日（木） 15時30分から16時30分

場　所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り　6階 604会議室

　　　　会場およびＺｏｏｍによるＷｅｂ会議

主な議事：1）令和5年度事業計画(案)の承認について

2) 令和5年度収支予算(案)の承認について

3）運営規則等の一部改定について

4）令和5年度会長表彰の承認について

5）正会員の入会について

（3）運営審議会の開催

令和4年度運営審議会は、第91回から第94回まで 4 回が開催された。

それぞれの運営審議会の開催状況は、次のとおりである。

① 第91回運営審議会

日　時：令和4年 4 月21日（木）14時00分から15時10分

場　所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り　6階 601会議室

会場およびＺｏｏｍによるＷｅｂ会議

主な議事：1）令和3年度事業報告（案）の審議について

2）令和3年度収支決算（案）の審議について

3）令和3年度事業監査報告について

4）役員の辞任及び選任について

② 第92回運営審議会

日　時：令和4年 7月21日（木） 15時00分から16時50分

場　所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り　6階 601会議室

会場およびＺｏｏｍによるＷｅｂ会議

主な議事：1）令和4年度各地区の事業計画について

　　　　　2) 役員改選の検討について

　　　　　3) 会費改定の検討について

　　　　　4) ホームページのリニューアルについて

③ 第93回運営審議会

　 日　時：令和4年10月27日 (木)　15時00分から16時50分

場　所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り　6階 604会議室

　　　　　 会場およびＺｏｏｍによるＷｅｂ会議

　 主な議事：1) 令和4年度の事業について

 2) 役員等の改選検討について

　　　　　3) 会費改定の検討について

　　　　　4) 正会員の入会について

　④ 第94回運営審議会

　 日　時 :令和5年 3月23日 (木)　14時00分から15時20分

場　所 : アットビジネスセンター東京駅八重洲通り　6階 604会議室

　　　　 会場およびＺｏｏｍによるＷｅｂ会議

　 主な議事：1) 令和5年度事業計画(案)について

　　 　　　　2) 令和5年度収支予算(案)について

3）運営規則等の改定について

4）令和5年度会長表彰(案)について

5）正会員の入会について

（4）監査

令和3年度事業監査

 定款第42条の規定により、令和3年度における事業計画の実施状況並びに収支決算に

ついて、次のとおり竹内　義人、坂倉　徹両監事により監査が行われた。

 日　時：令和4年 4 月14日（木）10時30分から12時

 場　所：当協会 会議室

2. 委員会・分科会の事業活動

1．総務委員会

(1) 会員の表彰

1) 令和4年度会長表彰

　 実施日：令和4年 5 月20日

　 場　所：アルカディア市ヶ谷

【優秀施工賞】

　 小野　正志氏 (株式会社山田塗料店)　　建設塗装工業株式会社 東海支店 関西営業所

【安全施工者表彰】

　 春名　宏胤氏 (建設塗装工業株式会社)　小川　大介氏 (東海塗装株式会社)

　 鈴木　政紀氏 (株式会社コーケン )　 　栫山　一樹氏 (ﾔﾏﾀﾞｲﾝﾌﾗﾃｸﾉｽ株式会社)

　 佐々木勝治氏（日塗株式会社）

【優秀技能者表彰】

　 根本　敏樹氏 (建設塗装工業株式会社)

2) 令和4年度優秀施工者国土交通大臣顕彰、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

 実施日：令和4年10 月18日

　 場 所：有楽町よみうりホール

 【建設マスター】

草彅　和男氏 (株式会社ナカセン)　 　　鈴木　政紀氏（株式会社コーケン）

小林　薦己氏（森塗装株式会社）

 【建設ジュニアマスター】

田宮　　忍氏（建設塗装工業株式会社）　福原　智行氏（東海塗装株式会社）

（2）教育研修分科会

1) 2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会の開催

塗装工事管理技術者の育成、確保を図るため、2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）の受験者を対象に講習会を開催した。受講者は3会場全体で87名あり、講習会の開催状況は次のとおりである。今回は、新型コロナ感染症対策を取り、定員を半数にして開催した。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開催地 | 開　　催　　地 | 会　場　名 | 受講者数 |
| 東　京 | 令和4年 9 月 14日 ～ 9月16日 | 機械振興会館 | 39名 |
| 大　阪 | 令和4年 9 月 27日 ～ 9月29日 | エル・おおさか | 33名 |
| 福　岡 | 令和4年 9 月 7日 ～ 9月 9日 | リファレンスはかた近代ビル | 15 名 |

2) 技能検定（職種名：塗装 作業名：鋼橋塗装作業）に対する協力

鋼橋塗装作業技能検定については、次のとおり技能検定試験の実施等に協力した。

① 中央検定委員会に委員を派遣

中央職業能力開発協会に設置されている鋼橋塗装作業中央技能検定委員会に、当協会推薦の6名の委員を派遣し、技能検定の実施方法並びに学科及び実技試験問題の作成、立案等に参画した。

② 技能検定予備講習会（学科）への講師派遣

中部地区からの依頼に応じて、技能検定予備講習会（学科）へ講師を派遣した。

3）火災事故再発防止教育講習会

新型コロナウイルス感染症対策を取り、定員を半数にして8回実施した。

（3）広報分科会

1) 「Structure Painting-橋梁･鋼構造物塗装-」の発行

「Structure Painting－橋梁・鋼構造物塗装－」Vol．50(通巻第148号)を発刊し、会員（本社及び支店・営業所等の出先組織）、 賛助会員、関係官公庁等に配布した。

2) 広告掲載

賛助会員他に対して広告募集を行い、14社の広告を掲載した。

（4）ＤＸプロジェクト分科会

協会ホームページをリニューアルした。

2．技術委員会

（1）品質分科会

当協会認定のQuality－JASPの有効期限を迎える会員に対し、更新手続き等の支援を行う。

 　 なお、取得会員数を維持するため、ISO9001取得会員がQuality‐JASPを更新する場合は更新料を無料とする。

（2）高塗着スプレー塗装の認定講習会

「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」の認定試験及び更新講習会を東京、名古屋、広島で実施し、72名(新規7名、更新65名)が認定された。平成16年度からの認定者は累計で125名となった。

「高塗着スプレー塗装技能者」の講習会を東京、名古屋、広島で実施し、81名(新規19

名、更新62名)が修了した。平成16年度からの修了者は累計で81名となった。

（3）技術講習会の開催

会員の技術力の向上を図ると共に、鋼橋塗装の現状と問題点等について官公庁発注者等の理解を得ることを目的とした「北海道・東北・北陸地区合同研修」を計画したが、コロナ禍で中止した。

（4）依頼調査の実施

　　官公庁等からの技術協力の要請を受け、地区会員と共同して技術回答を行った。

（5）研究・調査関係

1) 技術発表大会　　開催を計画したが、コロナ禍で中止した。

2) 新施工技術の市場導入

高塗着スプレー施工について重点的に市場導入を図ったが、高塗着スプレー塗装工法の国土交通省各地方整備局及び技術事務所へのＰＲ活動はコロナ禍で自粛した。

（6）2級土木施工管理技術検定試験(鋼構造物塗装)受験準備講習会への対応

 　 2級土木施工管理技術検定試験(鋼構造物塗装)受験準備講習会を実施すると共に講習会テキスト「 2023年版 2級土木施工管理技術検定試験 問題と解説（種別：鋼構造物塗装）」を作成した。

3．安全委員会

（1）安全講習会

開催を計画したが、コロナ禍で中止した。

4．技術者認定委員会

令和4年度「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」講習及び認定試験実施後、令和4年7月27日に開催した技術者認定委員会において、「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」として7名を認定した。

平成16年度からの認定者は累計で125名となった。

5．Structure Painting編集委員会

｢Structure Painting－橋梁･鋼構造物塗装－｣の編集内容の企画検討を行うため、下記のとおり編集委員会を3回開催した。

【委員会開催状況】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 委　員　会 | 開　催　日 | 場 所 |
| 第250回委員会 | 令和4年 5月 24日 | アルカディア市ヶ谷 |
| 第251回委員会 | 令和4年10月17日 | アルカディア市ヶ谷 |
| 第252回委員会 | 令和5年 3 月 7日 | アルカディア市ヶ谷 |

3. 会員の異動状況（令和5年3月31日現在）

（1）令和4年度における会員(法人)の異動状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度会　員 | 令和3年度末現　在 | 令和4年度異　動 | 令和4年度末現　在 | 備　　考 |
| 増 | 減 |
| 正会員 | 85 | 1 | 2 | 84 |  |
| 賛助会員 | 19 | 0 | 2 | 17 |
| 計 | 104 | 1 | 4 | 101 |

(2) 正会員の入会

　 令和4年度の新入会社は、株式会社昭和塗工社(代表取締役 栃尾　憲二、大阪市住吉区苅田3-3-24-410)

（3）賛助会員の入会

令和4年度における入会は、なし

（4）正会員の退会

令和4年度における退会は、株式会社小島塗装店、株式会社大島塗装店

(5) 賛助会員の退会

　令和4年度における退会は、アークジョイン株式会社、ＡＧＣ株式会社

4. 各地区委員会の事業活動

1. 北海道地区委員会

コロナ禍で活動を自粛した。

2. 東北地区委員会

（1）東北地方整備局へ要望活動を行った。

（2）その他、各種事業はコロナ禍で活動を自粛した。

3. 関東地区委員会

（1）地区総会を令和4年3月にＷｅｂで開催した。

（2）地区委員会を5回開催した。

（3）講習会、研修会を開催した。

1. 2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会に協力した。

② 火災事故再発防止講習会（8回）に協力した。

 (4) 安全パトロールを10月・3月に実施した。

(5) 新技術見学会を12月に開催した。

(6) 地域防災協定締結（東京都建設局）に向けた取り組み実施（継続）した。

4. 北陸地区委員会

（1）地区総会を令和4年5月に対面で開催した。

（2）地区委員会を1回開催した。

（3）クリーン作戦等の実施

　①　信濃川クリーン作戦を令和4年7月に新潟県で行った。

②　道路クリーン作戦を令和4年8月に石川県で行った。

（4）1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。

5. 中部地区委員会

（1）地区委員会を4回開催した。

（2）高塗着スプレー塗装施工管理技術者及び技能者講習会を開催した。

（3）名古屋高速道路公社と現場ブラストの対応について意見交換を実施した。

（4）1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。

（5）1級・2級鋼橋塗装技能検定試験講習会の実施に協力した。

6. 近畿地区委員会

（1）地区委員会を開催（対面1回及びWeb適宜）した。

（2）発注機関への陳情を想定した入手情報を案内した。

（3）2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会を開催した。

（4）1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。

（5）1級鋼橋塗装技能検定学科試験講習会の実施に協力した。

（6）阪神高速道路の工事安全査察を行った。

（7）安全パトロールを実施した。

（8）地区委員会の連絡体制の整備をした。

7. 中国・四国地区委員会

（1）地区委員会を4回開催した。

（2）1・2級技能検定試験講習会（鋼橋塗装作業技術・学科）に協力した。

（3）高塗着スプレー塗装施工管理技術者及び技能者講習会を開催した。

8. 九州地区委員会

（1）機関誌を県土整備部・市町村50カ所に配布した。

（2）「橋の日」式典に参加した。

（3）宮崎大学暴露試験調査を見学した。

（4）現場パトルールを実施した。

（5）技能検定（鋼橋塗装）事前講習会に協力した。

（6）ＣＣＵＳ事業所登録を完了した。

9. 沖縄地区委員会